

平成 29 年 12 月 吉日

川越市長

川合 善明 様

川越狭山工業会

代表者 会長 石田 嵩

住所 狭山市入間川 3-22-8

狭山市商工会館 2階

電話 04-2955-2000



### 川越市への意見・要望について

日頃より川越狭山工業会の事業運営にご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会におきましては、県内有数の工業団地であることに鑑み、模範的工業団地の運営、環境整備等を目指し活動を展開しているところでございます。

そうした中で、市行政に関わる課題も抱えており、行政と当工業会が互いに連携を図り活力ある地域社会づくりをめざしていきたいと考えております。

つきましては、大変ご多用の中恐縮ですが、本要望内容について十分にご検討いただき、ご回答がまとまり次第に、日程調整の上、懇談の場を設けていただければ幸いに存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 工業振興策について

川越市においては、埼玉県内第一位の製造品出荷額を誇る市区町村であり、当川越狭山工業会の会員企業においてもその一翼を担っており、個別企業において様々な企業努力を行い、事業の発展と雇用の確保に尽力しているところであります。

会員企業を取り巻く環境が依然厳しい中で、川越市における観光振興・商業振興策については目に見える成果を生み出している一方で、工業振興という視点で見た時には更なる施策展開が必要と考えるが、具体的な事業としてどのようなことを考えているのかお聞きしたい。

## 2. 道路環境整備について

昨今、当川越狭山工業団地内においても、大型の物流倉庫の進出が目立ちますが、現在川越市南台に建設中の大型物流倉庫が完成した後、川越方面に抜けるためには国道16号線まで、敷地内から右折、右折で出ていくことになり、多くの物流車両と通勤車両等が道路上で交差することによる安全面でのリスクの高まり、更には交通渋滞を誘発することになりかねません。

こうした状況を市としてどのようにとらえているのか確認したい。

また、現状を踏まえ早急に川越方面へ抜ける新道の整備をお願いしたい。

## 3. 製造業の人材確保に対する支援について

企業にとって人材確保に向けた取り組みは喫緊の課題である一方で、少子高齢化の進展に伴う労働人口の急速な減少が懸念されている。

こうした状況下で、工業会会員企業においては経済環境の好転をうけ、企業規模にかかわらず人手不足に陥っている所が多くあります。川越・狭山両市には工業高校や経済高校等が複数あり、優秀な人材を輩出しておられると思いますが、特に中小企業については求人を出しても選択肢になっていない現状があります。

また、非正規従業員（パート含む）の求人においても、応募者自体が集まらず苦慮しているのが実態であります。

川越市としても、様々な取り組みを行っていただいているとは思いますが、こうした実態をどのようにとらえているのか、また、市としての新たな取り組みがあれば確認したい。

## 4. 期日前投票所の増設について（継続要望）

先般の衆議院選挙におきましては、期日前投票が大変混雑し投票に1時間近くもかかった例も聞いております。昨年の要望に対する回答では、「他市の状況等を参考にしながら検討していく」との回答をいただきました。

その後の検討状況を確認したい。

以上